

城陽郵趣文化連盟

切手の世界

私も「城陽郵趣文化連盟」は1994年に設立されて以来29年目になります。毎月1回の「例会」と年2回の「切手展」を開催しています。例会では、郵政や切手に関する情報のお知らせやお互いの持っている切手の交換などをして楽しんでいます。

今から50年ほど前には切手ブームの時代があり、多くの人が新しい記念切手が発売される度に「郵便局」に並んで買ったものでした。その頃の切手がどこに行ったら探してみたいことがある人が多いのではないのでしょうか？スマホの時代になった今日では、手紙や葉書でやり取りすることは余りなくなり、切手を使うことも激減しました。しかし、現在でも日本は勿論、世界の国々で新しい切手が発行され続けています。

さて、私も切手収集家はどんな切手を集めるかを決めています。ある国の切手だけとか、自分が関心のある事柄を图案にした切手だけを収集対象にしています。そして、それらの切手を整理して保管するとともに、切手を使った作品作りに取り組んでいます。これこそが、切手収集の基本であり、あるべき姿ではないかと思っています。

例えば過去の切手展に出品された作品には以下のようなものがあります。

＊東海道53次 ＊ウオルト・ディズニーの世界 ＊ヨーロッパ陶芸史 ＊児童文学 ＊世界の鉄道 ＊オリピックと国体 ＊中国の歴史（人物と文化）・・・

このような作品を作

るには、インターネットは勿論、歴史書や参考文献などを調べる必要があります。どんな作品にするかを考えることは辛くもあり、楽しくもあります。皆さんは頑張っ活動を持っています。

「切手展」は「春いちばん文化まつり」と「市民文化祭」で開催しますので、是非一度お越しください。お待ちしております。

最後になりましたが、昔の切手の扱いや整理などで困っておられる方は「文化芸術協会」事務局までご連絡をお待ちしています。

城陽郵趣文化連盟 A・H



城陽市文化芸術協会

入会・加盟を募集中

城陽市文化芸術協会には種々多様なジャンルに富んだ100近いサークルが加盟しています。(下記参照) 年間恒例の主な活動は「ひとときコンサート」「市民文化祭」「春いちばん文化まつり」ともう一つ、市民の皆さまが興味のある講座をお試して受講することができる「趣味の体験講座」があります。こちらは年間を通して10～20の講座が用意され、開催情報と参加募集案内は市から月2回発行される〈広報じょうよう〉に折々掲載されます。また、文化パルク城陽エントランスホール東側の壁のところにある協会専用の掲示ボードにも随時おしらせしますので、ご活用ください。

興味のあるサークルへの入会、或いはすでに文化活動をしているグループの協会への加盟は随時受け付けています。お問い合わせはお気軽に文化芸術協会事務局までどうぞ。こんなことを習ってみたいなど現在協会に無いジャンルのリクエストも大歓迎です。協会では各サークルの入会・団体の加盟を募集中です。

舞台・ステージ部門

詩吟	民謡	歌謡	箏
尺八	日舞	三味線	ハーモニカ
大正琴	バレエ	狂言	フラダンス
琵琶	和太鼓	御詠歌	韓国舞踊 など

作品展示部門

絵画	写真	陶芸	編み物
ししゅう	押し花	トールペイント	
切手収集	フラワーアレンジメント	など	

生活文化部門

茶道	華道	囲碁	書道 など
----	----	----	-------

文芸部門

俳句	川柳	御朱印	タロット など
----	----	-----	---------



城陽市文化芸術協会 事務局

TEL : 0774-55-1210

H P : <https://jobunkyo.jp>

城陽市民文化祭を開催

コロナ禍を乗り越えて ほぼ完全な形で

城陽市民文化祭は昨年11月11日に開幕し11月26日に閉幕、多くの市民の皆様は足を運んでいただきました。

文化祭は今回で第60回を数えました。半世紀以上も続いている長い歴史のある城陽のイベントであり、大切に今後も継続していかねばなりません。今回は久しぶりにコロナ禍前のイベント数で開催できたことが大きな喜びでした。

コロナ禍で家にこもりがちだった日常生活から、少しでも癒しを求める観客の思いが感じられ、主催者側の協会としてもより良いイベントを運営していかねばという感情を持ち頑張りました。

「市民文化祭・俳句大会」

城陽市長賞 林 力朗

「声低き暮しに慣れて枇杷の花」

同市教育委員会教育長賞 大賀 鱒子

「哺乳瓶にコスモス明日は復職す」

同市文化芸術協会会長賞 浅井 陽子

「睡眠も笑ひも薬竜の玉」

「市民文化祭・川柳大会」

城陽市長賞 岡田 よし子

「五線譜に君への想い載せてみる」

同市教育委員会教育長賞 北川 恵美子

「増えすぎて体重計を疑った」

同市文化芸術協会会長賞 迫田 美智子

「正しいと思ひ大概やっている」

「市民文化祭・囲碁大会」

「Aクラス」

優勝 (城陽市長賞) 大堀 敬三

2位 (教育長賞) 米村 光央

3位 (文化芸術協会会長賞) 東 晴己

「Bクラス」

優勝 (城陽市長賞) 松岡 修一

2位 (教育長賞) 杉原 陽一郎

3位 (文化芸術協会会長賞) 荒川 喜代志



サークル紹介 俳句連合会 天塚俳句会

私たち、天塚俳句会は今年で結成46年を迎えます。天塚の名前の由来は名譽主宰のお住まいのあった城陽市の地名。尼塚から来ています。

活動の中心は、毎月第3土曜日13時から文化パルク城陽での句会となっています。主宰のモットーである「みんな違ってみんないい」を頭に常に楽しい雰囲気の中で句会をしています。ただ俳句のことは真剣にみんなで話し、メリハリのある句会となっています。

新型コロナウイルスも治まりつつあり、外で俳句を作る吟行を再開しています。素晴らしい景色を見て新しい発見があり、句を作ることは、頭のリフレッシュにもなります。俳句は硬く、難しいイメージがありますが、鉛筆と手帳があれば誰にでもできる気軽なものです。楽しく一緒にしたいと思われた方は、文化芸術協会事務局にまでお問い合わせください。

